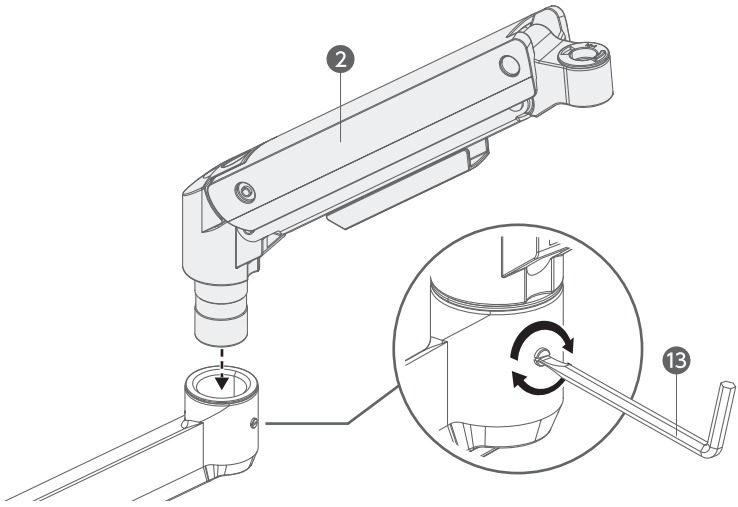


- 3** アーム上をアーム下に挿し込み、抜け止めネジを六角レンチ付属のマイナスドライバー部分で締めます。
※アーム上がアーム下に挿さらない時は、ネジをゆるめてください。

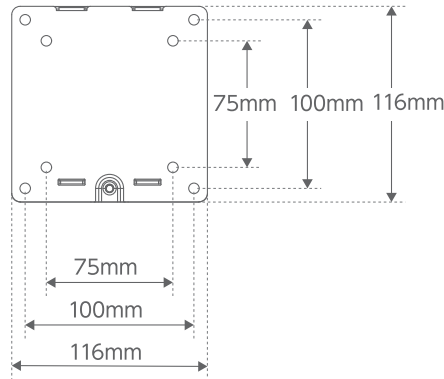


⚠ 天板の外にモニターが出る状態では使用しないでください。

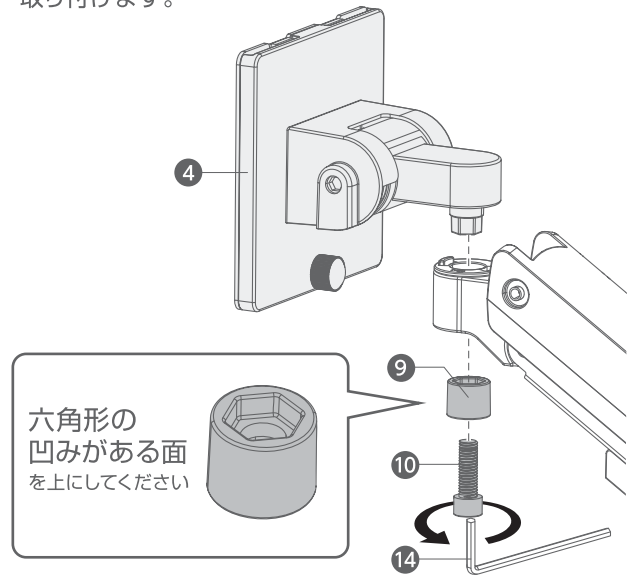
3 モニターの取り付け方

取り付け可能なモニターの重量は約20kgまでです。作業は必ず二人以上で行ってください。

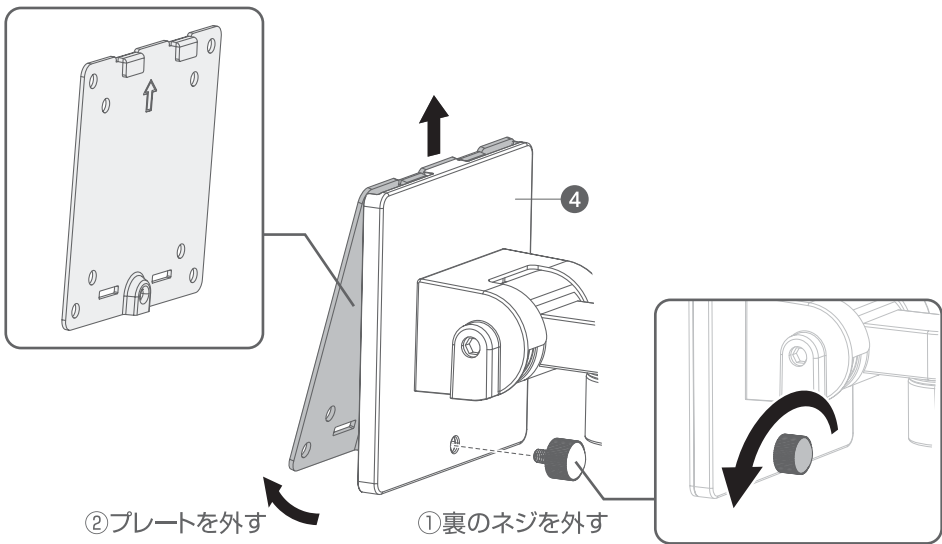
※モニターの取付穴ピッチが75×75mmの場合は内側を、100×100mmの場合は外側の取付穴を使用してください。



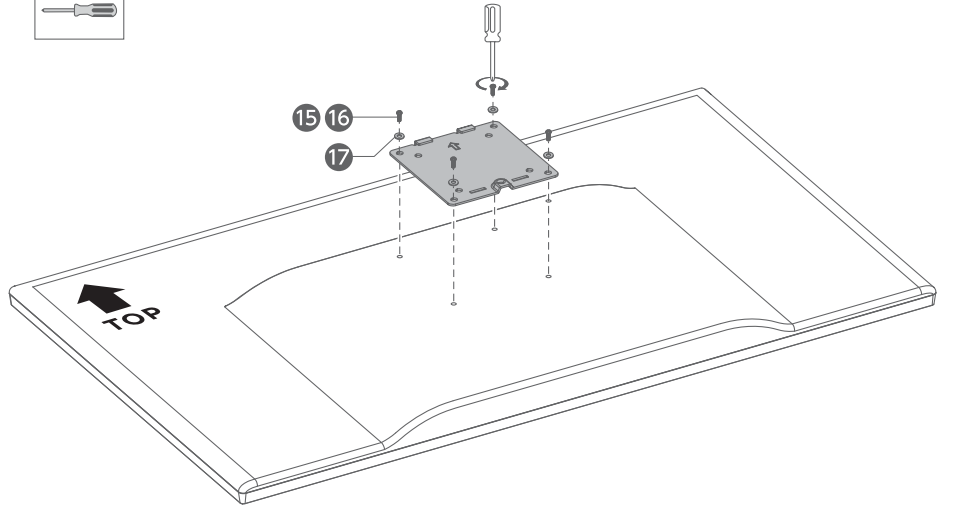
- 1** VESAマウントをアーム上に挿し込み、ネジ、スペーサーを取り付けます。



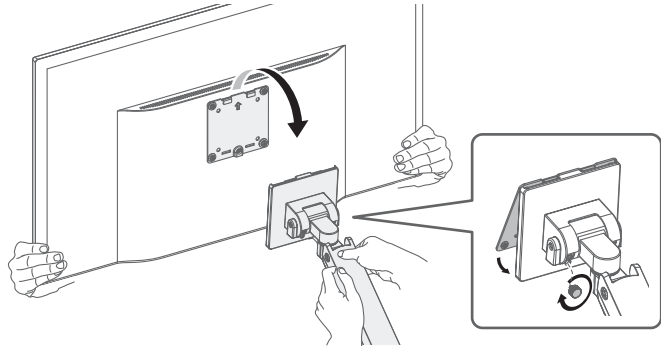
- 2** VESAマウント裏のネジを外し、図のようにプレートを取り外します。



- 3** プレートの穴とモニターの穴を合わせて、ネジ、ワッシャーを通し、プラスドライバーでしっかりと締めてください。
※モニターに合うネジを使用してください。※VESAマウント上部がモニター上側になるように取り付けてください。



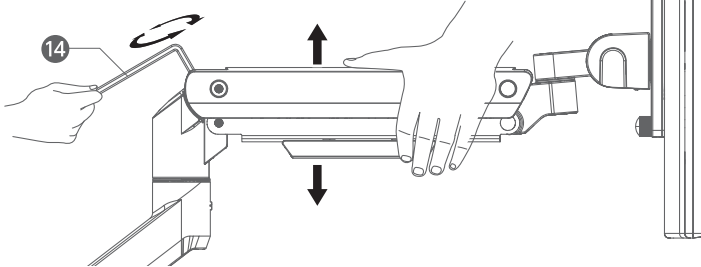
- 4** アームが動かないように押さえながら、モニターをモニターアームに取り付けてください。取り付け後はVESAマウント裏のネジを戻してください。



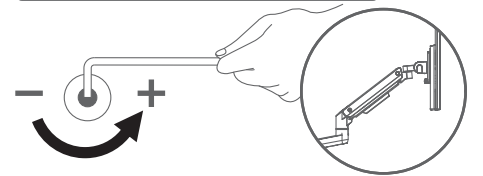
5 アームの調整方法

付属の六角レンチ(大)を使用し、モニターが上下水平な位置で保持できるようにボルトを調整します。

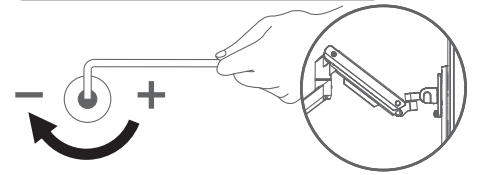
※モニターアームは水平状態が基本位置です。基本位置での使用を推奨いたします。ネジを締めすぎないようにご注意ください。



モニターの位置を上げたい

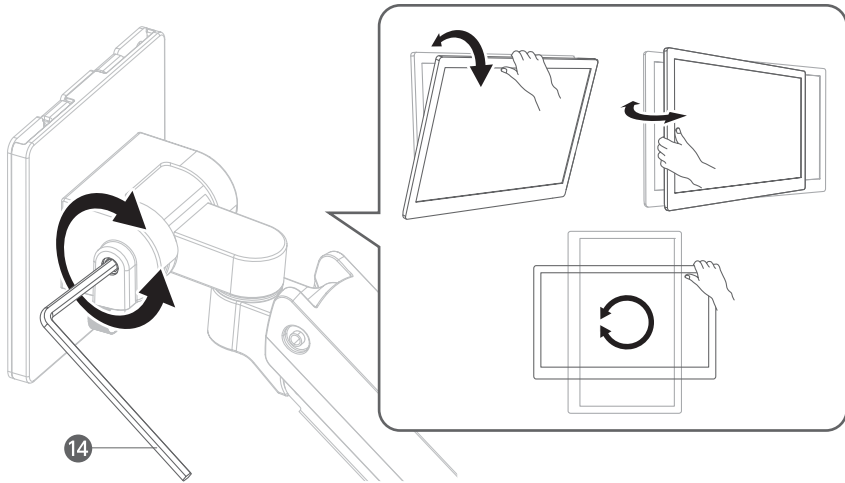


モニターの位置を下げたい



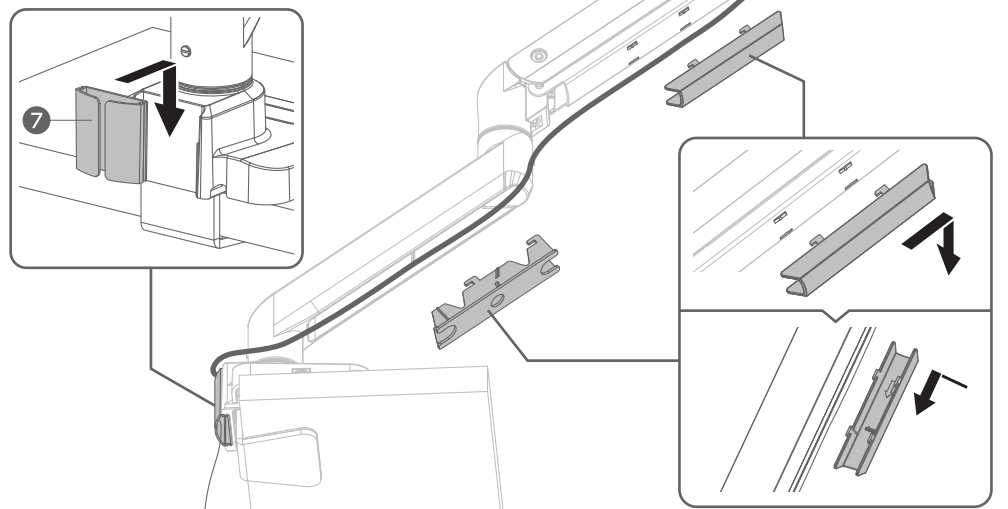
6 角度の調整方法

VESAマウント側面のネジを緩めて調整してください。角度が確定したら、ネジをしっかりと締めてください。



7 ケーブルのまとめ方

モニターのケーブル類を、ケーブルホルダーにまとめてください。



！ ご使用上の注意

●本製品は、対応機器を適切な角度に置き、視聴するための製品です。他の用途ではご使用にならないでください。●機器本体の落下や故障、設置部の破損、怪我の恐れがありますので、以下のことを必ず守りご使用ください。●本製品を不安定な場所や振動の激しい場所には設置しないでください。薄い机や中が空洞になっている机、凹凸や斜めなど天板が特殊な形状の机、ガラスなどの割れやすい机には設置できません。●本製品の対応インチは目安です。●耐荷重を超える機器本体は取り付けしないでください。●ご使用前に本製品に機器本体がしっかり装着されていることをご確認ください。●アーム関節部のネジなどを分解しないでください。●ご使用の際は、アームの各関節部にあるネジをしっかり締めた状態でご使用ください。●アーム位置の調整は静かに行ってください。また、必ず両手で操作してください。●取り付けるモニターの重量バランスによっては、重い方に傾く可能性があります。●可動範囲に人が入る場合は、十分ご注意ください。●可動範囲に物を置かないでください。●天板の外にモニターが出る状態では使用しないでください。●天板の外にモニターが出る状態では使用しないでください。●本製品に機器本体を取り付けたまま持ち運ばないでください。●本製品および機器本体の変形や劣化の原因になりますので、高温・多湿・直射日光を避けてご使用ください。●機器本体の破損や故障、データの消失、消滅などについては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。●亀裂などの破損、変形、劣化を発見した場合はただちに使用を中止してください。●アルコール類、またはその他の薬品を本製品に付着させないでください。●硬い布で本製品を拭かないでください。●乳幼児の手がとどかないところでご使用、保管してください。